

現代日本では、なぜ家庭内暴力が絶えないのか

要旨：

近代以降、男女同権運動や社会におけるジェンダー平等を呼びかける活動は多くの国々で盛んに行われ、多くの女性が男性から自分の権利を取り返してきている。現代社会はもはやかつてのような「女性がただ男性の付属品でしかない」社会ではなくなった。社会的弱者の立場にあった「女性」に向けた暴力の発生率も、当然減少したはずである。

日本においては、さらにジェンダー平等を実現するための「男女共同参画社会基本計画」が、すでに 20 年に渡って実施されてきている。しかしそれにもかかわらず、近年、日本の DV 発生件数は倍増に近い急増を示している。どのような要因が今の状況を招いたのだろうか。そもそも「DV」の再発はなぜ抑えられないのだろうか。本研究は先行研究と現状への理解から展開する。

キーワード: 男性優遇社会、男らしさ、児童虐待、DV 再発、配偶者暴力防止法